

ジュニア賞

## 未来ブロック (future block)

廣瀬 慎琉 (小学6年生：高知県)

これは、「チョイス」しながら自分の未来をつくるゲームです。つまり、自分を育てるシミュレーションです。オンラインとオフラインが使えます。初めにニックネームや年齢性別などを入力して、夢や目標も入力します。自分のキャラクターも選べます。夢や目標を入れなくても遊べますが、その場合は勝手に将来を決められてしまうかもしれません。

スタートすると、たくさんの未来ブロック (四角や三角でも良いです) がくるくると回って、プレイヤーの前にいくつか残ります。選択の天使みたいなのが「(ニックネーム) さん、今日何する？」ときくので、どれかを一つ選びます。ブロックの例を紹介します。「好きなアニメの動画をみる」とか、「宿題やわからないことを調べる」とか、「習い事 (例えばピアノの練習やサッカーの練習など) をする」とか、「家のお手伝いでお菓子作りをする」とか、「何もやらない」など、たくさんのブロックから選びます。どれが正解とかはありません。なぜなら、もしプレイヤーの人の夢が「ユーチューバーになる」だった場合、ピアノやお菓子作りも夢につながるかもしれないからです。

子どもうちに夢を決めるのは難しいです。だから、はじめは決めなくてもプレーできるようにします。そして、途中でやりたいことを入力したり、夢を変えたりすることもできます。でも、夢がなくブロックを選んでいくと、ショックな未来が待っているかもしれません。これはシミュレーションなのでショックな未来にならないように、過去に戻ってもう一度選ぶチャンスもあります。ただし、プレイヤーの行いによって過去に戻れる回数は違います。

僕のお父さんは、「遊んでばかりいて勉強しないと、将来困るぞー」と言ったりします。でも、僕はそれがどういう風に困るのかわかりません。たぶん、みんなも分からないと思いました。だから、僕は遊びながら未来を考えるゲームがあったらいいなと思います。